

(0825)

2008 年 5 月 22 日

シチズン時計株式会社

タワーレコード株式会社

株式会社ベイクルーズ

<報道資料>

「CITIZEN ALTERNA」×タワーレコード×ジャーナルスタンダード トリプルコラボレーションモデルが登場

夏フェス応援グッズ、タワーレコードオンラインサイト、ジャーナルスタンダード店頭などで 200 個限定発売

シチズン時計株式会社(本社:東京都西東京市/社長:永井 庸夫)とタワーレコード株式会社(本社:東京都品川区/代表取締役社長:高木 哲実)ならびにジャーナルスタンダードを展開する株式会社ベイクルーズ(本社:東京都渋谷区/代表取締役 窪田 祐)では、6 月 14 日(土)より、「CITIZEN ALTERNA」の 3 社コラボレーションモデル【希望小売価格: 36,750 円(税込)】を、200 個限定で発売を開始します。販売は、タワーレコードではオフィシャル・Eコマースサイト「@TOWER.JP」と同オフィシャル携帯サイト「TOWER MOBILE」にて。また、ジャーナルスタンダードでは新宿店、渋谷店、堀江店を始め全国 16 店舗にての取り扱いとなります。

この度のトリプルコラボレーションモデルは、夏フェスを中心に環境活動「タワエコ」※1を行っているタワーレコードと、その活動に共感したジャーナルスタンダードが昨年 11 月から共同で立ち上げた「TJ PROJECT」※2に、シチズンも呼応し実現したもの。シチズンの全面協力の下、廃棄電池を出さないシチズンの光発電機能“エコ・ドライブ”を搭載した CITIZEN ALTERNA エコ・ドライブ電波時計※3を基に企画した今回のコラボレーションモデルは、エコをイメージした特徴的なグリーンの文字盤に【問題なのは無知ではなく、知っているという思い込みである】という意味の「TJ PROJECT」のメッセージをグラフィカルにプリントし、環境問題へ興味を持つきっかけとしてほしい、という“思い”を発信しています。

また、文字盤の 6 時位置には、タワーレコード×ジャーナルスタンダードの環境活動への姿勢を表す「TJ PROJECT」のシンボルマーク「スマイルマーク」を施しています。デザインは、60 年代後半～70 年代初頭にリリースされたモデルを現代風にアレンジしたモデルがベースとなっており、文字盤のグリーンを引き立てるケース及びバンドはブラックで統一。印象的な手元を演出するスタイリッシュな仕上げになっています。



「CITIZEN ALTERNA」×タワーレコード×ジャーナルスタンダード
トリプルコラボレーションモデル VO10-6608H
36,750 円(税込)

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

報道関係の方のお問い合わせ先

タワーレコード(株) 担当:広報部 谷河(やがわ)・松本 TEL:03-5479-7432 E-mail:press@tower.co.jp

(株)ベイクルーズ(ジャーナルスタンダード) 担当:川上 TEL:03-5457-1874

シチズン時計(株) 担当:宣伝部 PR 課 山口・谷 TEL:042-468-4973

販売に関するお客様からのお問い合わせ先

タワーレコード(株)オンライン事業本部 カスタマーサービス

フリーダイヤル :0120-051096 (受付時間:月～金 10:00～20:00 土 10:00～18:00 ※日曜・祝日休み)



「CITIZEN ALTERNA」×タワーレコード×ジャーナルスタンダード
トリプルコラボレーションモデル VO10-6608H



裏蓋にはトリプルブランドコラボレート刻印入り



TJ PROJECT シンボルマーク
「スマイルマーク」

■商品の詳細■

品 番：VO10-6608H

希望小売価格：36,750 円(税込)

発 売 日：6 月 14 日(土)

限 定 数：200 個

販 売 店 舗：タワーレコード株式会社

オフィシャル・E コマースサイト「@TOWER.JP」(<http://www.towerrecords.co.jp/>)

オフィシャル携帯サイト「TOWER MOBILE」(<http://tower.jp/>)

株式会社ジャーナルスタンダード

新宿店、渋谷店、堀江店を始め全国 16 店舗

ケース素 材：ステンレス+有色皮膜(グレー)

主 な 仕 様：エコドライブ電波時計(フル充電時約2年駆動(パワーセーブ時))／

平均月差±15 秒(非受信時)／10 気圧防水／パーペチュアルカレンダー／クリスタルガラス／

三ッ折れプッシュタイプ中留／シンプルアジャスト／メーカー保証 保証期間 1 年

■参考資料■

※1「タワエコ」

今年で12年目を迎えるタワーレコードの環境活動「タワエコ」。「豊かな社会の実現のために音楽ができることはたくさんあるはず。」という考えの下、タワーレコードは音楽の現場から持続可能な社会の実現を提案し続けています。もともとはFUJI ROCK FESTIVAL 開催継続のために始まったタワーレコードの環境への取り組みは、NGO とパートナーシップを持った全国の夏 FES.会場での多様な活動をはじめ、ジャーナルスタンダードなど様々な企業とのコラボレーションなど、多義にわたっています。

- ・資源回収と循環資源回収と循環ペットボトルリサイクル素材のごみ袋配布
- ・フェアトレード ノベルティTシャツ及び「NO MUSIC, NO LIFE.」コラボTシャツのフェアトレード化
- ・リユースカップ FES.へのリユースカップの導入
- ・ソフトエネルギー/カーボンニュートラル 店舗やFES.会場でのクリーンエネルギーの導入
- ・「NO MUSIC, NO LIFE.」ポスターへのFSC認定紙と大豆インクの使用



※2「TJ PROJECT」

「問題なのは無知ではなく、知っているという思い込みである。」
タワーレコードとジャーナルスタンダードのコラボレーションテーマは『トムソーヤの冒険』の作者でもあるMARK TWAINの「WHAT GETS US INTO TROUBLE IS NOT WHAT WE DON'T KNOW, IT'S WHAT WE KNOW FOR SURE THAT JUST AIN'T SO.」＝「問題なのは無知ではなく、知っているという思い込みである。」という名言。「環境」をテーマに色々なところで様々な意見が語られる今だからこそ、自分の正確な判断と行動が必要!!という呼びかけです。

音楽もファッションもいろいろな価値観があって初めて豊かなもののはず。本当に売れていると言われたり、媒体で紹介されているものだけがいいモノなのか？自分に合うファッションや音楽がもっとあるはず。

知っていると思い込んでいることや、誰かが当たり前のように

言っていることも、もう一度自分の価値観で判断しよう！という提案のはじまりです。

もう一度環境や平和について考えるきっかけになってくれればと発足したプロジェクトです。



※3「エコ・ドライブ電波時計」

エコ・ドライブとは光を電気エネルギーに変換して動く時計の仕組みのことをいいます。光が当たることによって電気を発生させるソーラーセルを内蔵し、セルが光をうけることで発電、時計を動かします。また、余った電気エネルギーは二次電池に蓄えられます。エコ・ドライブは、電池交換の必要がない、使用される二次電池に有害な金属をふくまない、製造過程で有害物質を使用しない、など、エコロジーの観点からも非常に高い評価を得ており、時計としては初めて「エコ・マーク商品」に認定をされました。さらに電波時計の動力源となっているのも、このエコ・ドライブです。電波時計は、国内から送信される標準電波を受信し、自動的に時刻や日付を修正します。この二つの技術が高次元で融合することで、止まることなく、常に正確な時間を刻むエコ・ドライブ電波時計が開発されました。